

医薬事業 臨床開発品目（2008年5月1日現在）

開発名	開発段階	適応症	作用機序	詳細	権利
JTT-705 （経口）	国内：Phase2	脂質代謝異常	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）阻害	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-130 （経口）	国内：Phase2 海外：Phase2	高脂血症	MTP（ミクロソームトリグリセリド転送蛋白）阻害	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる高脂血症治療薬	
JTK-303 （経口）	国内：Phase1	HIV感染症	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害するインテグラーゼ阻害薬	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出
JTT-302 （経口）	海外：Phase2	脂質代謝異常	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）阻害	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	
JTT-305 （経口）	国内：Phase2 海外：Phase1	骨粗鬆症	CaSR（カルシウム感知受容体）拮抗	副甲状腺細胞のCaSRに作用し、血中Caの感知を阻害することで副甲状腺ホルモンの分泌を促し、骨の代謝回転を高めることにより骨形成を促進する骨粗鬆症治療薬	
JTT-552 （経口）	国内：Phase2	高尿酸血症	URAT1（尿酸トランスポーター1）阻害	腎臓における尿酸の再吸収に関与するURAT1の働きを阻害することにより、尿中への尿酸排泄を促進させ、血中尿酸値を低下させる高尿酸血症治療薬	
JTT-553 （経口）	海外：Phase1	肥満症	DGAT1（ジアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ1）阻害	トリグリセリドの合成に関わる酵素であるDGAT1を阻害することにより、小腸からの脂肪の吸収及び脂肪組織での脂肪の蓄積を抑制する肥満症治療薬	
JTT-651 （経口）	国内：Phase1	2型糖尿病	GP（グリコーゲンホスホリラーゼ）阻害	グリコーゲン分解酵素であるGPの働きを阻害することにより、肝臓から血中への糖放出を抑制し、血糖を低下させる糖尿病治療薬	
JTK-652 （経口）	海外：Phase1	C型肝炎	エントリー阻害	HCV（C型肝炎ウイルス）の肝細胞への感染過程を阻害するC型肝炎治療薬	
JTS-653 （経口）	国内：Phase1	鎮痛、過活動膀胱	TRPV1（パニロイド受容体1）阻害	知覚神経に存在するTRPV1の働きを阻害することにより症状を改善する鎮痛薬・過活動膀胱治療薬	
JTT-654 （経口）	海外：Phase1	2型糖尿病	HSD-1（11-ヒドロキシステロイド脱水素酵素）阻害	HSD-1の働きを阻害することにより、過剰なグルココルチコイド作用を抑制する糖尿病治療薬	

前回（2008年2月7日）公表時からの変更点：

JTT-654の海外臨床入り

JTT-705 国内臨床試験 Phase1からPhase2へ移行

JTT-705の権利欄、導出先のロシュ社の記載において、「同社はPhase3移行を決定」から「同社ではPhase3」に変更